



せいしょ きせき ものがたり
 聖書の奇跡の物語：

バラムのロバがしゃべる

みんすうき たい しょう せつ
 (民数記 第22章 21-31節)



バラムはモアブの王様に、砂漠を渡ってモアブの方へ向かって来るイスラエルの人々に、
 いつわりの預言をしてのろってほしいと頼まれていました。けれども神様は、イスラエルは祝福された
 民なのでのろってはならないとバラムに告げました。

けれども翌朝になると、バラムはロバにくらをの乗せ、モアブの高官たちといっしょに、イスラエルを
 のろうために出かけて行くことにしたのでした。

神様は、彼らといっしょに出かけて行ったことでバラムにいかりをさせられました。それで主の天使が
 道のとちゅうに立ち、バラムを行かせまいとしました。ロバはつるぎをぬいた天使を見て、道からそれて
 畑に入ってしまった。バラムには天使が見えなかったので、ロバを打って道にもどそうとしました。

その後、天使は道の両側に石がきのある道に立ちただかりました。ロバは天使を見ると、石がきに
 すり寄ったので、バラムの足も石がきにぶつかりました。それで、バラムはまたロバを打ちました。

今度は天使はもう少し先に行って、右にも左にもそれることができないほど細い道に立ちただかり
 ました。ロバは天使を見ると、うずくまってしまいました。バラムは、またもやロバを打ちました。

すると、神様はロバの口を開かれたので、ロバが言いました。「わたしがあなたに何をしたのですか？
 あなたはわたしを3度も打ちました。」

その時、主はバラムの目を開かれました。バラムは、つるぎをぬいた天使が道に立っているのを見ると、
 地面にうつぶせになってひれふしました。

最終的に、バラムは神様に従って、イスラエルを祝福したのでした。(民数記の第23章を読んでね。)

文：ディディエ・マーティン、聖書の物語を分かりやすくしたもの 絵とデザイン：ディディエ・マーティン

Copyright © 2015年、ディディエ・マーティン 使用許諾取得済 “Coloring Page_Miracles in the Bible_Balaam’s Donkey Speaks”--Japanese

関連の読み物はこちら ⇒ 子供のための聖書物語、ぬり絵、奇跡、聖書の奇跡の物語